

その他

社会課題解決への挑戦

戦略とリスク管理

基本的な考え方
活動を支援するための制度

取り組み

- 環境保全
- 途上国支援
- 共生社会の実現
- 次世代人材の育成
- コミュニティ投資
- 災害人道支援

関連データ

社会課題解決への挑戦

● その他、海外での環境活動

当社は、海外拠点においてもグループ社員の環境意識高揚およびエンゲージメントを目的として、地域にあった環境活動に参加しています。

(欧州地域)

ロンドンの都市河川沿いのゴミ除去と生息地の回復



(米州地域)

ニューヨーク港の環境と生態系を改善させるための牡蠣生息地の復元活動



(アジア地域)

マングローブ林回復のための植樹活動




詳細は以下をご覧ください

- ▶ **The Great River Rescue Campaign** ([thames21.org.uk](https://www.thames21.org.uk))
<https://www.thames21.org.uk/joinacampaign/greatriverrescue/>
- ▶ **Billion Oyster Project**
<https://www.billionoysterproject.org/>
- ▶ **Bangpu Nature Education Center**
<https://www.facebook.com/profile.php?id=100064828595593&mibextid=LQQJ4d>



2023年タイでの植樹活動参加者

途上国支援

当社グループのリソースを活用し、途上国の人々に教育、健康、労働などの機会を平等に提供できる社会の実現を支援します。

● (輸送支援)中古ランドセル

当社は、日本国内で役目を終えたランドセルを寄贈する(公財)ジョイセフの「思い出のランドセルギフト」に賛同し、コンテナ船を運航するグループ会社とともに、アフガニスタンへの輸送協力を実施しています。

アフガニスタンの子どもたちの多くは、毎日片道10キロ以上離れた教室まで険しい山道を通学していますが、教科書やノートをランドセルに入れて肩に背負うことで、山道を安全に歩くことができるようになりました。また、子どもたちを働き手としてのみ考えていた大人たちが、ランドセルを背負って学校に通う子どもたちの姿を目にすることで、教育の重要性を意識することができ、ランドセルは同国の人々にとって基礎教育のシンボルにもなっています。



「思い出のランドセルギフト」

● (輸送支援)絵本

当社はアジアの子どもたちへ教育支援活動を行っている(公社)シャンティ国際ボランティア会(SVA)の「絵本を届ける運動」に賛同し、コンテナ船を運航するグループ会社とともに、カンボジア・ラオスなどへの輸送協力を2004年より実施しています。

SVAは1999年より日本で出版されている絵本に現地語の翻訳文を貼って子どもたちに届けるボランティア活動を展開しています。現地では内戦や貧困のため、学校や教材が不足しており、子ども向けの本を書く作家もほとんどいません。SVAが配布する絵本は図書館や学校の授業などで使われ、識字教育や情操教育に役立てられています。



「絵本を届ける運動」

その他

社会課題解決への挑戦

戦略とリスク管理

基本的な考え方
活動を支援するための制度

取り組み

環境保全
— 途上国支援
共生社会の実現
次世代人材の育成
コミュニティ投資
災害人道支援

関連データ

社会課題解決への挑戦

● (輸送支援)再生自転車

当社は、アジアを中心に貧困の中で暮らす子どもたちの成長と家族および地域の自立を目指す特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパンの中古自転車支援プロジェクトに賛同し、2023年12月にスリランカへ向けた再生自転車の輸送支援を実施しました。

スリランカでは現在、燃料不足が深刻化しています。公共交通機関の運行本数が大幅に減少するなどの影響が出ており、自転車が代替手段として注目を集めています。そこで、チャイルド・ファンド・ジャパンでは自治体と連携し、日本国内の放置自転車をスリランカへ届ける活動を行っています。



中古自転車支援プロジェクト

● (輸送支援)車いす

当社は、日本国内で使われなくなった車いすを利用した社会貢献活動を実施する特定非営利活動法人さくら車いすプロジェクトおよびNPO法人希望の車いすに対し、ウクライナ・パキスタン向けの車いすの輸送支援を実施しました。



さくら車いすプロジェクト

● (チャリティコラボ企画)チャリティRUN+WALK+α

当社は、ランニングやウォーキングなどの身近なスポーツを通じて、グループ社員の健康増進を図るとともに、社会課題への意識を浸透させるため、2017年から「チャリティRUN+WALK+α」を実施しています。社員の参加費や運動量に応じた寄付金は、紛争や災害で医療サービスを受けられない人々の健康促進に貢献するため、国境なき医師団に寄付しています。

この取り組みが評価され、当社は2018年に東京都の「東京都スポーツ推進企業」に認定されました。



● (チャリティコラボ企画)冬物衣料寄贈

当社は(一財)フィリピン協会が実施する、日・フィリピン経済連携協定(EPA)に基づき来日するフィリピン人看護師・介護福祉士候補へ向けた冬物衣料寄贈活動へ賛同し、毎年、社内で回収した冬物衣料の寄贈を実施しています。

● (チャリティコラボ企画)ヘルシーメニューで TABLE FOR TWO活動を支援

当社は、2009年4月より特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International (TFT) の活動に賛同し、TFTヘルシー弁当の販売を開始、売り上げ個数に応じた金額を同団体へ寄付していました。その後、2013年10月より週に1回、社員食堂にて

TFTヘルシーメニューを提供しています。1食当たりの寄付額20円は開発途上国の子どもたちの学校給食1食分になります。



● (フェアトレード支援)フェアトレード商品の販売

本店社員喫茶室で販売するコーヒーを2016年4月から全面的にフェアトレード商品に切り替えました。フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。コーヒー以外にも紅茶やチョコレートなど、グローバルな社会課題への意識向上と身近なところから始める社会課題解決への貢献の一環として、認証ラベルを取得したフェアトレード商品を取り入れています。2023年度は約6万8,000杯のフェアトレード認証コーヒー紅茶飲料が販売されました。



認証ラベル